



検査センター職員を順次紹介していくコーナーです。私たちは「顔の見える検査センター」を目指しています。先生方のご意見・ご感想をぜひお聞かせ下さい。

♡ 121人目



かじた まさえ
梶田 真恵
検査科滅菌消毒所属
勤続 4年

けっこう力仕事です。

滅菌消毒業務を担当しています。業務内容は、使用済みの検体（血液、培地、便、手袋 etc.）を滅菌し、産業廃棄物として処理したり、病院から依頼された医療器具やガーゼを滅菌し消毒してお返ししたりすることです。

検査センターに入所するまでは“滅菌”という言葉も全く知りませんでした。また、取り扱っている検体の多さにとても驚かされました。〔2006年12月 特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者資格取得〕

滅菌物の中には、とても色鮮やかな培地があったり、それぞれ微妙に匂いが違っていたりと感心することがたくさんあります。

自分が病院に行った時など、「この器具、この前見たな」と身近に感じるようにもなりました。

まだまだ未熟者ですが、これからも役目を終えた検体や医療器具などの滅菌をしっかりやっつけようと思っています。

♡ 122人目



やまがた まゆみ
山縣 真弓
多項目総合健診所属
勤続 23年

「言葉」の力

学生時代の病院実習で生体検査に興味を持つようになりました。検査センターでは検体検査部門に配属される技師が多い中、多項目総合健診科に身を置くことができ嬉しく思っています。

昨年度より腹囲測定も加わり、身近に接する機会が増えました。受診者の方が不安にならないよう、短い時間の中でも声かけや会話を一層大切にするよう心掛けています。そんな時「昨年測ってくれた人よね、少し痩せたでしょ！」「スタッフが替わったね」など返していただくと、覚えてくれていたのだと嬉しい気持ちになります。

「言葉」には大きな影響力がある…。人を幸せにしたり嬉しい気持ちにしたり、逆に怒らせたり悲しませたり…。人を癒すこともあれば傷つけることもある「言葉」。これからも大切にしながら受診者の方に接していきたいと思っています。